

令和元年度第1回宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議（7月2日）
 における主な意見要旨

ページ	意見概要
第2期宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略等の策定について	
P5	<p>10月のスケジュールにパブリックコメントと市民懇談会がありますが、市民懇談会はパブリックコメントをもらうためのものですか。より多くの人から意見をもらえるように、市民懇談会で関心を高めてからパブリックコメントを実施した方がいいと思います。</p> <p>→パブリックコメントと市民懇談会の連動は考えていなかったところですが、様々な角度から検討し、広く意見をいただく手法を検討していきたいと考えております。</p>
人口動向・推計について	
P8	<p>京都府南部における人口増減の状況で、いくつかの自治体で人口が増加していますが、その要因は何でしょうか。</p> <p>→長岡京市、向日市、大山崎町の乙訓地域においては、鉄道の新駅が完成し、周辺の住宅開発などが進んでおり、また、木津川市と京田辺市では今も住宅開発が進んでいるためと考えられます。</p> <p>→宇治市の場合は、成熟した都市であり、大きな住宅開発が望めないため、施策で知恵を絞らないと人口を増やすことは難しいと思います。</p>
—	<p>年齢別の人口について、特に働く世代の推移はどうなっていますか。</p> <p>→20代の人口流出が多い傾向にあります。その流出を止めていくことが必要となるため、年齢別の人口を改めて分析する中で、定住促進に向けた施策を検討していきたいと考えています。</p>
—	<p>近隣では外国人労働者が増えていると聞きますが、その動向を注視して検討すべきではないでしょうか。</p> <p>→外国人の動向については、今後、把握に努める中で、その取扱も含めて検討していきたいと考えています。</p>

アンケート調査について	
P18	<p>前回のアンケートのように、性別を聞くにあたっては人権に配慮しつつ、調査するために必要である旨を記載すべきではないでしょうか。</p> <p>→修正する方向で検討します。</p>
P20	<p>問14については、不妊治療中の方などには答えにくい質問、選択肢であり、配慮が必要であると思うので、表現を変更する方が良いのではないのでしょうか。</p> <p>→修正する方向で検討します。</p>
—	<p>「どういったことがあれば宇治市に住みたいと思うか」や「宇治市で一番魅力に感じていることは何ですか」などのシンプルな質問により、それぞれの考えを聞くことも1つの手法であると思います。また、生き方や価値観が多様化している中で、生きがいや大切にしているものなど、聞き方を工夫して聞いてみるのも良いと思います。</p> <p>→追加する方向で検討します。</p>
—	<p>自由記述は、記載されないことが多いので、最後ではなく途中に設けるなど、工夫が必要であると思います。回答を選択肢のみでなく、その他の想定されない意見を把握するような聞き方も必要であると思います。</p>
—	<p>アンケートを、インターネットなどを活用して行うことはしないのですか。</p> <p>→当初、様々な手法を検討しましたが、対象者がインターネットを使用できる方に限られ、集計結果を分析データとして活用するのは難しいなどの課題があると考えています。</p>
—	<p>外国人労働者の動向は、今後の5年間で相当大きく変化があると考えていますが、外国人へのアンケートも必要ではないかと思っています。</p>